

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール
0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 929 524

1 609 929 524 (2018.07)

ホットボンダー PKP 18E



取扱説明書

このたびは、弊社ホットボンダーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
電動工具全般についての注意事項	2
ホットボンダーについての注意事項	8
●本製品について	
用途	11
各部の名称	11
仕様	12
標準付属品	12
●使い方	
作業の準備をする	13
作業する	15
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	18
修理を依頼するときは	19
●お手入れと保管	
クリーニング	20
保管	20
●付録	
別売アクセサリ	21

ご安全
注意の

つ本
製品
について

使
い
方

困
った
とき
は

保
お
手
入
れ
と
管

付
録

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたホットボンダーには、当てはまらない項目も含まれていません。

警告

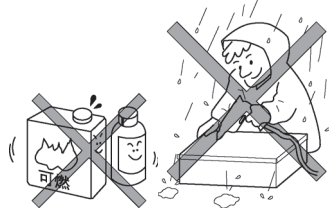
ご安全
注意の

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはめれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



3. 感電に注意してください。

- ◆ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

- ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



9. 保護めがねを使用してください。

- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

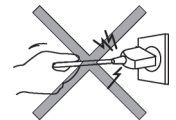
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ◆ 電動工具に集じん機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

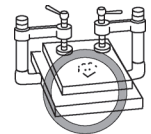
12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



13. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

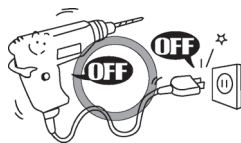


15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



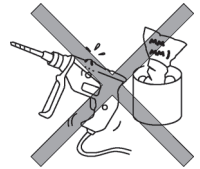
21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。



22. 異常や故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに、点検、修理を依頼してください。

そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・スイッチを入れても動かない。 など

23. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

24. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ホットボンダーについての注意事項

ご安全上の注意の

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ホットボンダーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ◆ 表示以外の電圧で使用しますと、機体が破損し、けがの原因になります。
2. 使用中に電源コードを破損した場合には、電源コードには触れないようにし、速やかに電源プラグを抜いてください。また、以降その電源コードのままでは、絶対に使用しないでください。
 - ◆ 破損したまま使用していると、感電や事故の原因になります。
3. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. ボンドスティックは、必ずボッシュ純正品を使用してください。
 - ◆ 純正品以外のものを使用すると、発火や故障の原因となります。
6. ノズル付近および溶けたボンドスティックは、高温になっています。身体が触れないようにしてください。
 - ◆ やけどの原因になります。

7. 過熱したノズルのそばに、可燃性または熱に弱い材質のものを置かないでください。
 - ◆ 火災や破損の原因になります。
8. 接着面をきれいにするために、可燃性または引火性のものは使用しないでください。
 - ◆ 火災の原因になります。
9. 使用の途中で機体を置く場合は、必ずスイングスタンドを使用し、立てた状態にしてください。
 - ◆ 機体を横向きに寝かせると、火災や故障の原因になります。
10. 収納時には電源プラグを外し、ノズルが十分に冷えたことを確認してから保管してください。
 - ◆ ノズルが十分に冷えていないと、火災や故障の原因となります。



注 意

1. 本取扱説明書および弊社カタログに記載されているアクセサリ以外のものは使用しないでください。
 - ◆ 事故や故障の原因となります。
2. アクセサリは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと、事故や故障の原因になります。
3. ボンドスティックは陽の当たる場所、火の近くには置かない（保管しない）ようにしてください。
また、温度が高くなる場所への接着は避けてください。
 - ◆ ボンドスティックが溶解し、事故の原因になります。
4. 予熱時間のあいだは、本機のボンドスティック送りレバーを無理に引き込まないでください。
 - ◆ 機体破損の原因になります。
5. 一度機体に差し込んだボンドスティックは、引き抜かないでください（引き抜けない構造になっています）。
また、作業終了後の本体内部に残ったボンドスティックを排出する必要はありません。そのまま収納してください。
 - ◆ 無理に引き抜くと機体破損の原因になります。

本製品について

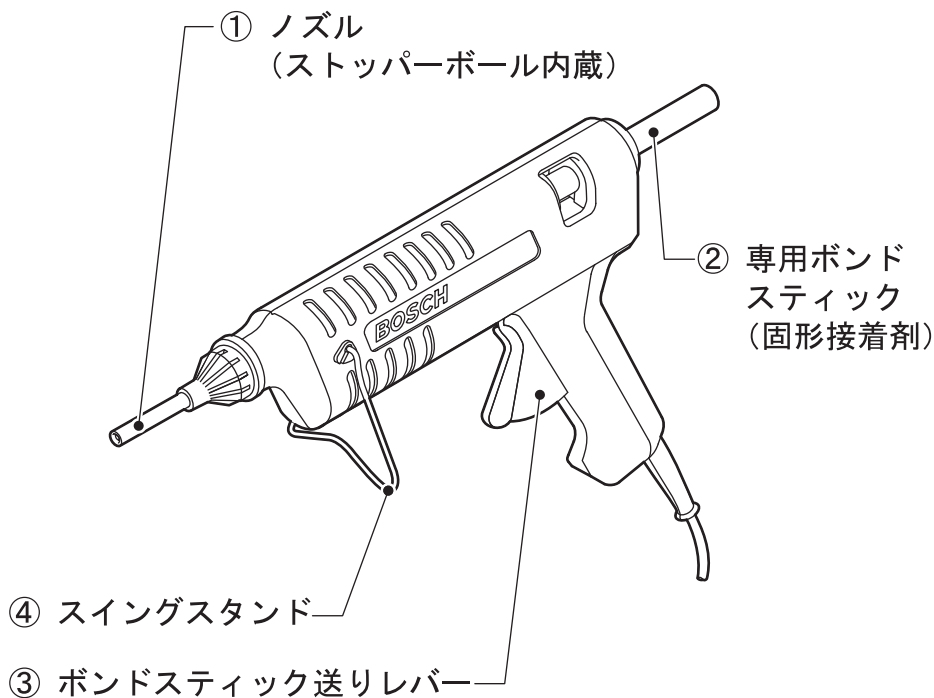
用途

◆ ボンドスティックによる接着

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。

本
製
品
に
関
し
て

各部の名称



◆ このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕様

本体

メーカー管理番号	3 602 264 5..
型番	PKP 18E
定格電源	単相 AC100V 50/60Hz
消費電力	16W (最大 200W)
接着剤吐出量	20g/分
予熱時間	約7分
質量	350g

つ本
製
い
品
てに

ボンドスティック

吐出時温度	~200℃
直径	11mmΦ
長さ	45~200mm

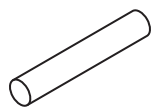
標準付属品



ノズル (ロングタイプ)



スイングスタンド



ボンドスティック

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

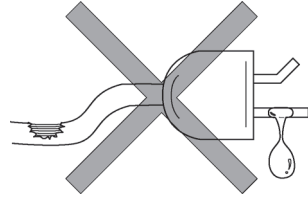
警告

- ◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。



● 使用電源を点検する

- 単相 AC100V (50/60Hz) か？
- コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



使
い
方

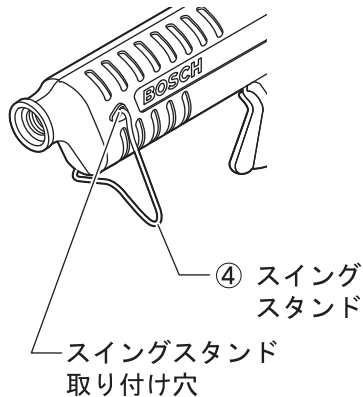
作業の準備をする

● スイングスタンドを取り付ける

取り付け

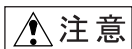
スイングスタンド取り付け穴に、スイングスタンド④の先端を差し込みます。

- ☞ 取り外すときは、スイングスタンド④の先端を広げて取り外してください。



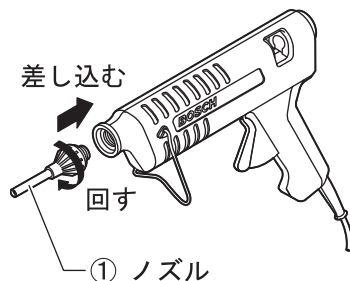
● ノズルを取り付ける・取り外す

取り付け



◆ ノズルを取り付けるときは、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

本体の先端部にノズル①を差し込み、時計方向に回して締めつけます。



取り外し


ノズル内のボンドが固まった状態では、ノズルの取り外しはできません。本体を温めてからノズルを取り外してください。



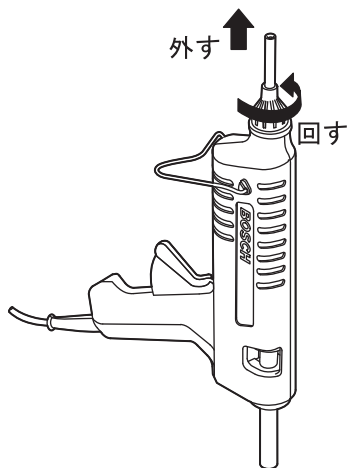
◆ ノズル付近は高温になります。

やけどするおそれがありますので、身体が触れないように注意してください。

1. 電源プラグを電源コンセントに差し込み、約2分待機して本体を温めます。

 本文中の「約2分」は目安の時間です。
室温や本体の温度などの要因により、2分以内でも本体が温まることがあります。


2. ノズル①を反時計方向に回して取り外します。
ノズルを上に向けて作業を行うと、ボンドの流出を防げます。

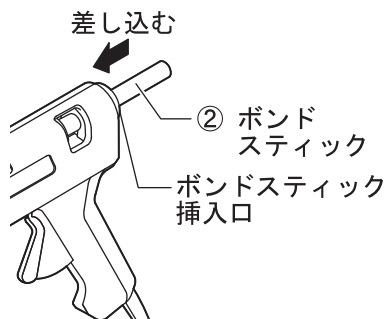


● 専用ボンドスティックを挿入する

警告 ◆ ボンドスティックは、必ずポッシュ純正品を使用してください。

本体後方のボンドスティック挿入口にボンドスティック②を差し込み、突き当たるまで押し込みます。

 一度本体に挿入したボンドスティックは、引き抜かないでください。引き抜けない構造になっていますので、無理に引き抜くと、故障の原因になります。



作業する

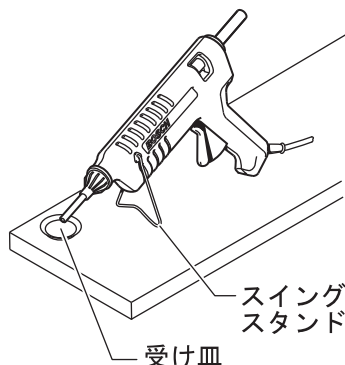
注意 ◆ ボンドスティック②が溶け出すまでは、ボンドスティック送りレバー③を、無理に引き込まないでください。

① 電源プラグを電源コンセントに差し込む

ボンドスティック②が溶け出すまで、待機してください。

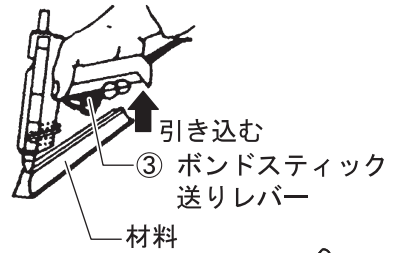
ボンドスティックが溶けるまで約 7 分掛かります。(気温により異なります)

待機中はスイングスタンド④を使用し、図のように立てた状態にしてください。また、待機中、溶けたボンドがノズルから出ることがありますので、ノズル先端部に受皿を置くことをお勧めします。



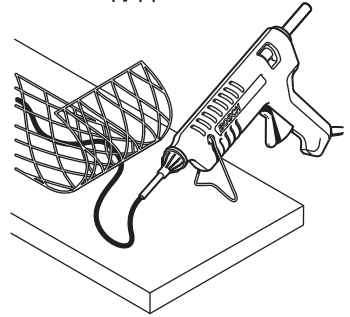
2 材料にボンドを塗る

ボンドスティック送りレバー③を引き込んで、ボンドを材料に塗ります。ボンドは、スポット状または直線状につけてください。



柔らかい材料を張り付けるときは、波線状にボンドをつけてください。

☞ 連続して使用していると、一時的にボンドスティックが溶けにくくなり、ボンドスティック送りレバー③が引き込みづらくなることがあります。その場合は、ボンドスティック送りレバー③を無理に引き込まず、しばらく待ってください。



3 材料を張り合わせる

ボンドは 50～90 秒で固まります。ボンドを塗ったあと、速やかに張り合わせてください。

☞ あらゆる材料を接着することができませんが、接着する材料や使用状況により、接着力は異なります。

☞ 熱に弱い材料（発泡スチロール・ビニールなど）や、温度が極端に高くなる場所への接着には適していません。

☞ 材料によっては、やすりなどで接着面を粗くすると、接着力が強くなります。

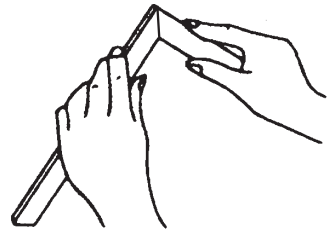
☞ 熱を奪いやすい材料（石材・金属・ガラスなど）は、あらかじめホットエアガンなどで材料を温めた状態でボンドを塗ると、接着力が強くなります。

☞ 異なる材質の材料を張り合わせるときは、熱を奪いにくい材料の側にボンドを塗ると、接着しやすくなります。

例) 金属と木材を張り合わせる場合、木材の側にボンドを塗って張り合わせます。

☞ 凹凸のある表面は、やすりなどで表面を平らにすると、接着力が強くなります。

☞ 張り合わせた直後に、約 30 秒間圧力（重み）を加えると、すき間の少ない接着に仕上がります。



接着能力の目安

ボッシュ純正品のボンドスティックを使用した場合の目安です。

◎ 非常に強力 ○ 強力 △ 普通

	木	紙	金属	コンクリート	布	皮	ガラス
木	◎	◎	◎	○	◎	△	○
紙	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎
金属	◎	◎	◎	○	○	△	○
コンクリート	○	○	○	○	○	△	○
布	◎	◎	○	○	○	△	○
皮	△	◎	△	△	△	△	△
ガラス	○	◎	○	○	○	△	○

※接着する材料や使用状況により接着力は異なります。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
ボンドスティックが溶けない	電源プラグが電源コンセントに差し込まれていない 電源コードが断線している	電源プラグを電源コンセントに差し込む 修理を依頼する
ボンドスティック送りレバーが引き込めない	ボンドスティックが溶けていない 内部パーツの不良	ボンドが完全に溶けるのを待つ (予熱時間に約7分) 新しい製品をご購入ください。
ボンドスティックが完全に溶けない	気温が使用温度範囲より低い 内部パーツの不良	気温を使用温度範囲に保つ (使用温度範囲： +5～+50℃) 新しい製品をご購入ください。
ノズルからボンドが出ない	ボンドスティックが充てんされていない (使い切って無くなっている) ノズルの不良 内部パーツの不良	ボンドスティックを充てんする ノズルの交換をする 新しい製品をご購入ください

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



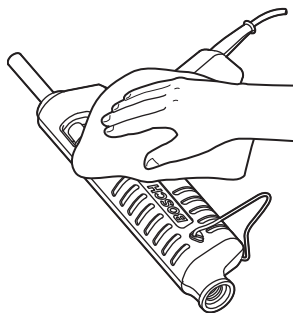
警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜いて、お手入れしてください。

クリーニング

- 通風口などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

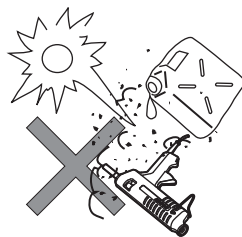
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保管

- ホットボンダーを使った後は、きちんと保管する

- 先端工具類（ノズル）は本体から取り外しておく。
- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いもの近くに置かない。

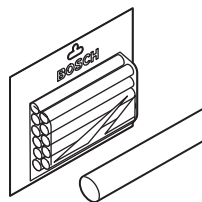


付 録

別売アクセサリ

● ボンドスティック (クリア)

- 11 mmφ × 200 mm
- 11 mmφ × 45 mm



● ノズル

ショートタイプ
(穴径 1.8 mmφ)



ロングタイプ
(穴径 2.7 mmφ)



※詳しくは、ボッシュ電動工具カタログを参照してください。